

2019年4月1日～2022年5月31日の間に福山市民病院において栄養指導を受けられた方へ

—「乳がん患者における肥満とライフスタイルの傾向についての検討」へご協力のお願—

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において倫理的および科学的に問題がないか審査を行い承認され、院長の許可を得ています。ご理解とご協力をお願いいたします。

研究機関名 福山市民病院 栄養管理科
研究責任者 福山市民病院 栄養管理科 栄養士 佐竹 恭子
研究分担者 福山市民病院 栄養管理科 栄養士 光本 由香

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

乳がんと診断された後に体重が概ね5kg以上増加すると、乳がん死亡リスクが1.6倍程度増加することが示されています。適切なエネルギー摂取と適度な運動により体重コントロールをするためには、肥満とライフスタイルの傾向を明らかにする必要があると考えられています。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

乳がんの治療後にどのような生活を送れば再発を予防できるかというテーマは非常に重要で、なおかつ関心の高いテーマです。比較的信頼性の高いエビデンスがある肥満と脂肪摂取、アルコール、乳製品、大豆製品、禁煙、運動の関連について傾向を把握し、ライフスタイルの傾向を究明することで今後の栄養指導の向上につながります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年4月1日～2022年5月31日の間に福山市民病院において乳がんと診断され栄養指導を受けられた方120名を研究対象とします。

2) 研究期間

2022年12月7日（倫理審査委員会承認後）～2025年3月31日

3) 研究方法

2019年4月1日～2022年5月31日の間に当院において乳癌と診断され栄養指導を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに乳がん患者の肥満とライフスタイルに関することについて調べます。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの病院ID、氏名を取り除き、研究用の番号を付して、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・食事習慣、運動習慣、年齢、体重、中性脂肪、総コレステロール、HbA1c

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後3間、福山市民病院栄養管理科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、当院のホームページおよび掲示板にポスターを掲示してお知らせします。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2025年2月28日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

福山市民病院 栄養管理科 佐竹 恭子
電話：084-941-5151